



満開の花菖蒲を楽しむ市民

花菖蒲いっせいに開花

市広域新農業センター

市内毘沙門にある市広域新農業センター(大屋邦喜代所長)に植えている原種の花菖蒲が、七月早々からいっせいに開花しました。

同センターでは、昭和四十九年から三カ年にわたり明治神宮から株分けしてもらい栽植していましたが、あらたに六十年から二カ年で五十五アールの花菖蒲園を造成、現在九十八品種、一万五千株の花菖蒲があります。

七月初旬に、江戸系の「万里の響」、「湖水の色」、「鳳凰冠」、伊勢系の「清少納言」、肥後系の「不知火」などいっせいに色とりどりの花を咲かせ、センターを訪れる人々の目を楽しませていきます。



市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくたちは、この伝統を継承し、広い視野に立つて西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。

◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。

◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。

◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。

◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和62年

№.643

7-15

岩木川で大規模な水防訓練

―岩木川・馬淵川両水系水防連絡会―

本格的な台風シーズンを前に岩木川・馬淵川両水系水防連絡会(会長・飯野宏建設省青森工事事務所長)では六月二十五日、岩木川堤防で大規模な水防訓練を実施しました。



「月の輪工法」の土のう積みをする水防団員達

同訓練は、出水期に備え、水防体制の強化や水防機関の士気高揚と水防技術の向上などを目的として、建設省が直轄管理している岩木川と馬淵川で毎年交互に行われていきます。この日は、本部長の飯野会長と森田市長をはじめ、弘前市、八戸市など岩木

馬淵両河川周辺の市町村代表のほか、県河川課、各地区土木事務所、地元の水防団員ら約四百十人が参加。訓練は、乾橋上流約三百

ヤシート張り工法、決壊を想定した土のう積みや月の輪工法など約二時間にわたる訓練に真剣な表情で取り組んでいました。

の岩木川右岸で「発達した低気圧により津軽地方南部が豪雨に見舞われ、岩木川の水位が上がり警戒水位を二・二メートル超え、引き続き急上昇中」という想定で行われました。

この後、本部長らが視察を行い、早瀬例県河川課長補佐が講評を述べ訓練を終了しました。

参加した水防団員たちは警戒警報発令と同時に、堤防の決壊を防ぐ木流し工法

またこの日は、日本最初の実用通信衛星「さくら二号」を利用して災害時の緊急通信に威力を発揮する、宇宙通信車など災害対策車三台も訓練に参加しました。



「月の輪工法」の本部視察を行う森田市長(中央)

安倍・安東・秋田氏

秘宝展始まる

東日流中山古代中世振興会(寺田義雄実行委員長)

祭を行い、このあと会場前でテープカット、二ヶ月間にわたる秘宝展の成功を祈りました。

主催の「安倍・安東・秋田氏秘宝展」が、七月一日から市立図書館を会場に開かれています。

同展には、「荒覇吐王の王冠」や「ヒスイの首飾り」「前漢鏡の内行花紋鏡」など三百五十点余の貴重な遺物・史料が展示されています。

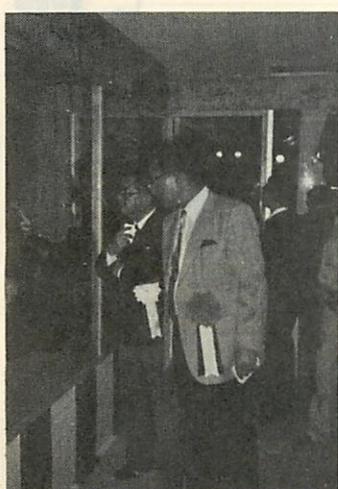
これは、幻の歴史の中にあった古代・中世の津軽の姿を、これまで未公開だった多くの遺物や史料を通して津軽には「壮大で強力な王国」が存在したことを知ってほしいという願いから開催されたものです。

同展の開場とともに招待客をはじめ一般入場者が会場を埋め、興味深げに展示品に見入っていました。

開催初日の七月一日、一般公開に先き立ち、飯詰山にある石塔山荒覇吐神社において主催者をはじめ名譽

またこの日は、市民文化会館で記念講演会も開かれ、一般市民約三百人が参加し講演者の話に熱心に聞き入っていました。

大会長の森田市長らが慰霊



秘宝展で展示品の説明を受ける森田市長(左)

豊かなむらづくりを目指して

三好むらづくり協議会

三好地区では、地域農業の発展と人材の育成及び生産組織の充実を図り、より良い村づくりを推進するため、地域内の農業従事者が集って三好むらづくり協議会を組織しています。

市では、三好地区住民から要望のあった農産物加工センターを設置する計画(十月末竣工予定)であり、

同協議会が中心となって管理運営にあたることになっていきます。

同協議会の活動が、地域農業の活性化及び豊かなむらづくりに役立つものと大いに期待が寄せられています。

◎役員は次のとおり。
▽会長 川浪長五郎 (敬称略)

▽副会長 長尾幸雄、渋谷一
▽理事 高橋健司、川浪茂浩、木村義隆、小笠原瑞洋
▽監事 畑山正栄、小野竹雄、野呂忠信
▽顧問 川浪直治、川浪重次郎、外崎義雄、中村二郎

県大会で優勝

五所川原市少林寺拳法協会



森田市長(右)に優勝を伝える高松さん(右から2人目)、櫛引さん(右から3人目)棟方さん(左から3人目)、平山会長(左から2人目)、岩山支部長(左)

第十三回青森県少林寺拳法大会が六月二十八日、野辺地町で県内から約四百人の選手が参加して開かれました。

(五一中)組がそれぞれ優勝し、その他多数の入賞者を出しました。

五所川原市少林寺拳法協会(平山誠敏会長)からは一般・子供を合わせて三十八人の選手が出場し、一般三段以上の部で棟方昭二さん、櫛引和雄さんの組が、中学段外の部で富士淳さん(五二中)と高松佳孝さん

同協会では七月二日、平山会長や岩山正則少林寺拳法五所川原支部長、選手らが市役所を訪れ森田市長に優勝の報告をしました。これに対し森田市長は「皆さん大変おめでとう。今後一層の活躍を期待しています」と称えました。

市立老人ホーム「くるみ園」の

お年寄りを慰問

市老人クラブ連合会芸能部(佐々木みえ部長・部員八十五名)では六月二十三日、市立養護老人ホーム「くるみ園」(小原満寿寮長)を訪れ、歌や踊りでお年寄りを慰問し大変喜ばれました。

この日は、部員二十八名が午後一時から約二時間にわたって、日ごろの練習の成果を披露し盛んな拍手を受けていました。

同芸能部では、部員を三班に分けて市内の老人ホームを慰問することにしています。

今回の市老連芸能部の他にも、次の五団体が慰問に訪れており、お年寄り達から大変感謝されています。

○四月十二日―弘前電報電話局演劇サークル(代表 川崎肇) 演劇、人形劇
○四月二十二日―救世会婦人部(代表三和弘子) 歌と踊り
○五月十八日―天理教西北第一支部(代表土岐文昭) 清掃奉仕

○五月二十九日―東北電力 電燈点検、歌と踊り
○六月一日―梅田青いりんごの会(代表三浦けい子) 歌と踊り



お年寄りに踊りを披露する市老連芸能部員達

夏休み……子供の交通事故をなくそう



夏休みに入ると、子供たちは、解放感などから、せっかくな身についた正しい交通ルールや安全な動作を忘れがちになります。家族みんなで、交通安全について話し合ひましょう。

〈五所川原市・五所川原交通安全協会・五所川原警察署〉

やめよう飲酒運転



交通事故 交通死亡 事故抑止

これからの行楽期は、交通事故多発期でもあります。そこで夏場の死亡事故の減少を図るため、「飲酒運転の徹底追放」を重点的に強力な事故防止対策を展開し、

- ▼重点事項
 - ①飲酒運転の徹底追放
 - ②子供とお年寄りの事故防止
 - ③シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底
- ▼併行事項

- ①夏の交通安全運動(七月二十一日から三十日までの十日間)
 - ②お盆の帰省交通等による事故の防止対策の強化(八月十三日から八月二十二日までの十日間)
- これらの運動を効果的に推進するため、市民の皆さん、ご協力をお願いします。(五所川原警察署)

- ▼期間 七月二十一日から三十日までの十日間
- ▼運動の重点
 - (1)無謀運転、特に若年運転者による飲酒・暴走運転の追放
 - (2)夏休み中の子供の交通事故防止
 - (3)二輪車(原付自転車を含む)の交通事故防止
 - (4)正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着



用の徹底
悲惨な交通事故から愛する家族の尊い命を守るため、市民一人ひとりの自覚とご協力をお願いします。(市交通事故防止対策本部)

「サマー作戦」展開中!!



五所川原 『虫と火まつり』

8月4日～7日

| 日(曜) | 時間 | 行 事 | 場 所 |
|----------|--------------|-------------------|-----------------|
| 7月26日(日) | 午後4時～午後9時 | 第4回ごしよがわらハイカラ祭り | ハイカラ通り |
| 8月1日(土) | 午後6時30分～午後9時 | 夜の歩行者天国 夜店まつり | 大町路上 |
| 8月2日(日) | 午後6時30分～午後9時 | 夜の歩行者天国 夜店まつり | 大町路上 |
| 8月4日(火) | 午前10時 | 市内音楽行進 | 市内一円 |
| | 午前10時30分 | げんと忌 | フラワーセンター(げんと碑前) |
| | 午後2時 | 県下登山ばやし大会 | 市役所前広場 |
| 8月5日(水) | 午後6時 | 虫おくり火まつり | 岩木川原 |
| | 午後7時 | 花火大会 | 岩木川原 |
| 8月6日(木) | 午前9時 | 虫おくり | 市内一円 |
| | 午後6時 | 神明宮本町前夜祭(宵宮) | 市役所前広場 |
| 8月7日(金) | 午前9時 | ねぶた運行 | 市内一円 |
| | 午後7時 | ねぶた運行 | 市内一円 |
| 8月7日(金) | 午前9時 | ながしおどり | 市内一円 |
| | 午後7時 | 神明宮本町前夜祭 | 市役所前広場 |
| 8月7日(金) | 午前8時 | 東北・北海道馬力大会 | 岩木川原 |
| | 午前8時30分 | 東北・北海道鶏大会 | 岩木川原 |
| | 午前8時30分 | 西北五中学校相撲大会 | 岩木川原 |
| | 午前9時 | 第1回青森県少年銃剣道錬成大会 | 南小学校体育館 |
| | 午前9時 | 市民ゲートボール大会(老人クラブ) | 岩木川原 |
| 午前9時30分 | ねぶた運行 | 市内一円 | |

幸運を手にするならお早めに

青函博前売券発売中

青函博の前売券は七月九日から一斉に発売となりました。当市では、五所川原商工会議所で発売しています。前売券には、第一期(六十二年七月九日～十二月三十一日)、第二期(六十三年一月一日～六月三十日)とも、海外旅行ご招待などの豪華景品が付いています。この抽選は、一期二期ともに行いますが、一期の抽選にもれた場合でも二期の抽選の対象となるダブルチャンス方式となっています。幸運を手にするならお早めがおトクです。みなさんも是非この機会にお買い求めください。(青函博事務局)

暴走運転追放 夏の交通安全運動

用の徹底

悲惨な交通事故から愛する家族の尊い命を守るため、市民一人ひとりの自覚とご協力をお願いします。(市交通事故防止対策本部)

五所川原コミュニティ カレッジを開設します

市教育委員会では、五所川原コミュニティカレッジ(地域振興大学)を開設します。

▷開設期間 9月から翌年3月までの第1・3土曜日(15日間)午後2時から4時

▷場所 市中央公民館

▷学習内容 専門コース「情報処理」1単位(30時間)

▷定員 30名

▷講師 青森職業訓練短期大学校教官他

詳しいことは、市広報8月1日号でお知らせします。

乳児院 入院のお知らせ

乳児院では、0歳から2歳未満の乳児を次の理由により養育が困難な場合、入院させて保育いたします。

▷入院に該当する乳児

(1)父母や家の人が病気で働けず(又は死亡)養育に困難な子。(2)お母さんの出産時、又は出産後保育に困難な子。(3)父母の離婚のため、養育に困難な子。(4)家庭の事情で、乳児を育てるのに環境の悪い場合、又は身よりのない子等。(5)事情によっては、短期入所することができます。

詳しくは、市福祉事務所児童係(☎⑤2111番内線243番)又はつばみ乳児院(☎④2555番)へどうぞ。

児童扶養手当・特別児童 扶養手当のお知らせ

▷支給対象 ①何らかの理由により、父と生計を同じくしていない18歳未満の児童を監護養育している場合②父が政令で定める程度の障害がある場合で、18歳未満の児童を監護養育している母(または養育者)③20歳未満の障害を有する児童を監護する父または母、もしくはその養育者。(対象児童が施設に入所している場合は、受給できません。)

▷申請手続 新しく申請する方は、①戸籍謄本(児童が母方のみについている場合は、母方のみ、もし児童が父方についている場合は両方)②住民票謄本③年金加入証書④申請人名義の銀行の通帳⑤印鑑⑥保険証⑦前年の所得証明書

全部揃えてから申請においでください。

なお、詳しいことは市福祉事務所児童係(☎⑤2111番内線243番)へどうぞ。

Uターン希望 技術者を調査

市では、就業機会の拡大と地域経済の活性化を図るため、地場企業の育成や企業誘致に積極的に取り組んでいます。

企業においては、技術革新に対応するため幅広く人材、特に技術者を求めている状況にあり、また一方では、一旦県外に就職した人の中でもUターンを希望する人達が増えている傾向もあります。

市では、技術者を求める企業とUターンを希望する技術者との情報交換を支援するための窓口を設置しております。

皆さんのご家族やご親戚の中でUターン希望の技術者がおられましたら、担当窓口でご相談ください。

なお、詳しいことを知りたい方は市秘書企画課企業誘致地場産業振興対策室(☎⑤2111番内線361番)へどうぞ。

自衛官募集



2等陸・海・空士(男子・女子)

自衛官となる最も一般的なコースです。

入隊と同時に2等陸・海・空士に任命され、新隊員教育隊で教育を受けた後、各部隊に配属され、各種の分野で活躍します。

入隊者は全員営舎内(艦艇内)居住で衣食住は無料支給又は貸与のうえ、初任給107,400円、その他勤務の内容によって各種手当が支給されます。

○任用期間は2年又は3年が一任期ですが、希望者には、選考に基づき継続任用される道がひらかれています。

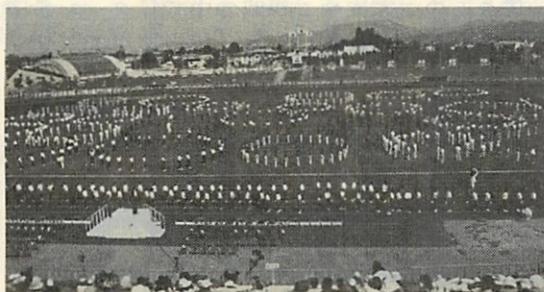
また、曹・幹部への道もひらかれています。

詳しいことは、市民課(☎⑤2111番内線277番)又は自衛隊地方連絡部五所川原募集事務所(☎⑤2305番)へどうぞ。

あすなる国体10周年記念

県婦人スポーツの集い 参加者募集

- ▷期日 10月4日(日)
 - ▷場所 県総合運動公園
 - ▷参加対象 市内在住の婦人
 - ▷練習日 8月1日から10月3日(週1回程度)
 - ▷申し込み締切 7月25日(先着30人)
 - ▷内容 フープと布を使用した集団演技(参加者にはトレーニングウェアを差しあげます。)
- 詳しくは、市教育委員会社会教育委員会(☎
③⑤ 2 1 1 1 番内線 2 5 0 番)へどうぞ。



陸奥湾一周駅伝競走大会 選手選考会

- 第5回陸奥湾一周駅伝競走大会(10月4日)に出場する市代表選手(選手20名、補欠若干名)の選考会を次のとおり開きますので、出場希望の人はふるってご参加ください。
- ▷選考日時
 - 第1回 7月26日(日)
 - 第2回 8月30日(日)
 - 午前9時から五所川原勤労者体育センターグラウンドで受付けます。
 - ▷選考場所 五所川原勤労者体育センターグラウンド(市内飯詰)
 - ▷選考方法 ①中学男女、高校女子、一般女子…3キロ ②高校男子、一般男子…6キロ
 - ▷参加資格 市内居住者、高校・大学生は市出身者とする。
 - ▷問い合わせ先 市教育委員会社会教育課(☎
③⑤ 2 1 1 1 番内線 2 5 0 番)へどうぞ。

「南部の道めぐり」 参加者募集

- 県歴史の道整備促進協議会では、南部の道めぐりを行います。
- みなさんの参加をお待ちしております。
- ▷日時 8月9日(日) 午前7時から午後5時30分
 - ▷コース 五所川原中三前～鶴田町役場前～板柳信用金庫前～小坂鉦山～大湯ストーンサークル～田子城跡～三戸城温故館～南部公霊廟～新渡戸記念館～十和田湖～黒石～板柳～鶴田～中三前着
 - ▷集合場所・時間 中三デパート前(市内本町) 午前7時
 - ▷会費 1人 4,450円(昼食、見学科)
 - ▷申し込み先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177④1064番)
 - ▷申し込み締切 8月4日(火)
 - ▷申し込み受付時間 午前8時30分から午後4時まで(日曜日を除く)

働いている皆さんのための 向上訓練受講生募集

- 技術革新の時代に対応しうる知識や技能の習得を目指す方々のために、向上訓練を実施しますのでお申し込みください。
- ▷資格 学歴、年齢、性別は問いません。
 - ▷申し込み方法 所定の受講申込書による。(受講申込書は電話等のご依頼により送付します)
 - ▷申し込み締切 各訓練コースとも開講日の3日前まで。ただし、定員になりしだい締切り。
 - ▷受講料 無料(ただし、テキスト代等のかかる訓練コースがあります。)
- なお、詳しくは青森職業訓練短期大学校教務課(市内飯詰 ☎③⑦ 3 2 0 1 番)へどうぞ。

◎訓練コース

| コース | 定員 | 日数 | 日 時 |
|------------------|-----|----|------------------------------|
| N C 旋盤 (初級) | 10名 | 3日 | 7月27日(月)～7月29日(水) 9:00～17:00 |
| マシニングセンター (初級) | 10名 | 3日 | 7月27日(月)～7月29日(水) 9:00～17:00 |
| N C ワイヤ放電加工 (初級) | 10名 | 3日 | 7月27日(月)～7月29日(水) 9:00～17:00 |
| パーソナルコンピュータ | 20名 | 3日 | 7月27日(月)～7月29日(水) 9:00～17:00 |
| N C 旋盤 (中級) | 8名 | 3日 | 8月10日(月)～8月12日(水) 9:00～17:00 |
| マシニングセンター (中級) | 10名 | 3日 | 8月10日(月)～8月12日(水) 9:00～17:00 |
| N C ワイヤ放電加工 (中級) | 10名 | 3日 | 8月10日(月)～8月12日(水) 9:00～17:00 |

交通災害共済
年額 350円

一家族そろって加入しましょう

県コミュニティ作文・ 提言コンクール

- ▷テーマ 「地域づくりと住民参加」
皆さんの住んでいる地域社会を見つめ、住みよい地域づくりを進めるためには、どのようにして参加すればよいか、参加できることは何か、住みよいまちづくりにどのようにかかわっていったらよいのか、などについての意見、提言であれば題名は自由。
- ▷応募資格 県内在住の中学生、高校生及び一般（大学生を含む）
- ▷原稿枚数 4000字詰原稿用紙3～5枚
- ▷応募期限 8月29日（当日消印有効）
- ▷送り先 市管理課（市内岩木町12 ☎☎2111 番内線325番）
詳しくは、県地方課振興班（☎0177②111 番内線2064番）へどうぞ。

家事介護サービス技術 講習会 受講者募集

- 家事介護の職種に就業しようとする婦人に対し、基本的な知識と技術を習得させるものです。
- ▷日時 8月26日～10月8日（22日間）午前10時～午後3時
- ▷場所 市働く婦人の家
- ▷応募資格 ホームヘルパー、家政婦、病院付添い、パートの家事手伝い等を希望する60歳未満の婦人（全日程を受講できる人）。
- ▷受講料 無料
- ▷募集人員 30人（先着順）
- ▷持参するもの 筆記用具、印鑑、昼食、その他必要の都度指示します。
お申し込みや詳しいことは、市働く婦人の家（☎☎8898番）佐々木相談員へどうぞ。

市民絵画教室

- ▷日時 7月29日（水）から31日（金）3日間
午前10時から午後3時まで
- ▷場所 市民文化会館2階
- ▷講師 伊藤正規画伯（梅田出身、日展会員、光風会評議員、日本美術家連盟会員）
- ▷内容 洋画、水彩画、素描画
- ▷受講料 無料。ただし、用具等は各自持参のこと。
- ▷参加対象 中、高校生及び一般
- ▷申し込み先 7月25日（土）までに市教育委員会社会教育課（☎☎2111 番内線250番）へどうぞ。

第16回げんと忌 参加者募集

- ▷日時 8月4日（火）午前10時30分
- ▷場所 津軽フラワーセンターげんと碑前
当日、午前10時に市民文化会館前からバスが出ますのでご利用ください。
- ▷懇話会 会費 2,200円。懇話会に参加ご希望の方は、7月31日までにお申し込みください。
- ▷問い合わせ先 市中央公民館（☎☎6056番）へどうぞ。

会員募集 あすなろ民謡同好会

民謡や舞踊、カラオケの好きな方、あなたの趣味や特技を地域福祉の向上のために役立ててみませんか。
未経験者も大歓迎です。入会希望の方は、山形功さん（市内吹畑☎☎4844番）へご連絡ください。

第10回記念 特別チャリティ発表会 —照秀会五所川原支部—

- 明るい社会づくり運動・地域在宅福祉基金に協力しています。
- ▷日時 7月26日（日）午前9時から
- ▷場所 市民文化会館
- ▷入場料 無料

たばこは、市内から買って！

あなたが市内でたばこをお買い求めになりますと、たばこ消費税が市の収入（たとえばマイルドセブン1箱につき41円40銭）になります。



短

歌

有線にたまゆら雛の唄ながれ幼なに還り
吾の聞きいる 津軽アスナロ五所川原支部
青 山 栄 治
泉境の浜の白砂を恋い来しにバンガロー
三 上 きよみ
建ち偲ぶよしもなく
減反の波をまともに受けて立つ農継ぐ人
北 川 要二郎
らの会議始まる
悪病と幼なきままに一心に闘う孫の姿
堀 内 きみ子
吾が胸に抱けば仔犬の温かき内なる鼓動
大 谷 恭 子
がひとと伝わる
兄達の風上げの糸引つ張りて叱られし遠
楠 美 子
き日のなつかしく

「8月の保健センター相談日」

8月7・14・21・28日です。(毎週金曜日)

- ▷時間 午前10時～午後3時まで
 - ▷内容 保健婦が血圧測定、尿検査を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。
- お問い合わせは市衛生課へ(☎内線268番)。

ミニドックを受けよう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

- ▷実施期間 8月1日から翌年2月29日まで
- ▷実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。
- ▷対象者 昭和23年3月31日までに生まれた方。なお、職場等で検診を受けられる方は除きます。
- ▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口にて保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。
- ▷受診料 1,000円(申し込み時)
ただし70歳以上の方、生活保護世帯、市民税非課税世帯の方は無料(申し込みの際証明書を提出してください)。
- ▷診査項目 診査、身体測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。
- ▷問い合わせ先 市衛生課(内線272番)

◎実施医療機関名

江 渡 医 院・田辺胃腸科外科医院
小笠原内科医院・対馬内科小児科医院
兼平内科小児科医院・冨田胃腸科内科医院
川崎胃腸科内科医院・中村内科医院
木村内科医院・永田小児科内科医院
健生病院五所川原診療所・白生会胃腸病院
佐藤仁外科胃腸科医院・復明堂医院
佐藤内科小児科医院・増田病院
荘司内科医院・三好診療所
白戸胃腸科外科医院・森田診療所
西北中央病院・森内科小児科医院

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎35-2019番

(救急医療部会)

市役所の電話番号は☎2111番

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 午後1時～1時30分まで。
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
- ※注意 ①6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は検査セットを衛生課窓口にて配付いたしますので、6ヵ月、7ヵ月の赤ちゃんは、ぜひおいでください。
- ②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

| 月 | 令 | 対象児 | 期日 | 内容 |
|---|------|-----------|----------|------|
| 3 | ヵ月 | 児 S62年4月生 | 8月11日(火) | 健康診査 |
| 6 | ヵ月 | 児 S62年1月生 | 8月18日(火) | 健康相談 |
| 1 | 歳 | 児 S61年7月生 | 8月24日(月) | 健康相談 |
| 1 | 歳6ヵ月 | 児 S61年2月生 | 8月25日(火) | 健康診査 |
| 3 | 歳 | 児 S59年4月生 | 8月20日(木) | 健康診査 |

お問い合わせは、市衛生課(☎内線268・272番)へどうぞ。

はしか予防接種

- 市では麻疹(はしか)の予防接種を行います。該当する子どもさんがおられる人はお申し込みください。なお、すでに麻疹にかかった子どもさんは接種の必要はありません。
- ▷対象幼児 昭和60年3月1日から昭和61年2月28日までに生まれた幼児(当日は母子健康手帳をご持参ください)。
- ▷申し込み期間 8月1日(土)から8日(土)まで。
- ▷実施期間 9月1日から7日まで。
お申し込みは市衛生課窓口へどうぞ。受診券を発行いたします。
お問い合わせは市衛生課(内線272番)へ。ただし日曜日は除く。

みんなの健康教室

- ▷日時 7月24日(金) 午後1時
- ▷場所 市保健センター
- ▷講師 佐藤 仁先生
(佐藤仁外科胃腸科医院長)
- ▷テーマ 「頭部外傷」
- 主催 北五医師会・市民保健協議会
- みんなの健康教室テレフォンサービス実施中
- ☎☎350311番